

たくさんの視聴ありがとうございました まどかフェスティバルオンライン

秋の一大イベント「まどかフェスティバル」は、今年度はオンライン開催となり、延べ1万6000回以上視聴いただきました。

クイズラリーでは、162人から応募があり、厳正なる抽選の結果、当選者に景品の進呈を行いました。市ホームページで、3月31日まで公開しています。各団体の活動内容や成果発表、皆さんのがんばりを見てみませんか。

来年度も皆さんが楽しく参加できる「まどかフェスティバル」を行います。



(株)博多大丸「九州探検隊」を 本市の情報発信アンバサダーに 認定しました

「九州探検隊」は九州域内の魅力的なモノ・コト・文化を発掘し、広く紹介することで九州全体の活性化を目指すプロジェクトです。

認定式には、九州探検隊メンバーと大野ジョークんやまどかちゃんも参加しました。

アンバサダーとは、「大使」や「代理人」といった意味で、「情報発信アンバサダー」になることで、市制50周年に向けて本市の情報を店頭や専用サイトで積極的に発信していきます。



新型コロナウイルスの感染拡大防止に協力を

基本的な感染予防策を

◇マスクの正しい着用

◇こまめな手洗い・手指消毒

※ワクチン接種後も、マスクを着用するなど、引き続き感染対策を行ってください。

密接・密集・密閉の回避

◇一つの密でも避け、しっかり換気を行ってください

◇人と人との距離を十分に保ち、大声は避けましょう

◇体がだるい、熱がある、のどに違和感があるなど、いつもと体調が異なる時は、出勤や登校を控えてください

●医療機関の受診に関する相談

◇筑紫保健福祉環境事務所（受診・相談センター）
（平日 午前8時半～午後5時） ☎(707)0524

◇夜間・休日（土・日曜日、祝日） ☎(643)3288

●問い合わせ先

すこやか長寿課健康長寿担当
（すこやか交流プラザ内）

☎(501)2222



支援策

大文字



令和4年4月1日金曜日、いよいよ市制50周年の記念すべき節目の年を迎えます。

昭和47年4月1日土曜日に「大野町」から「大野城市」となりました。当時の人口は36,757人、世帯数は9,740世帯、それから50年の月日が流れ、今では人口は3倍弱の101,849人、世帯数は5倍弱の45,352世帯（令和4年1月末現在）の10万人都市となつていきます。人口が増え、田畑がなくなり、住宅やマンションなどが増え、街なみも随分変わりました。さらには、令和4年8月の西鉄天神大牟田線「連続立体交差事業」における高架切り替えにより、景色がまた変わります。しかしながら、高架下の空間を使った次世代の方々にも喜ばれる「にぎわいづくり」や「いいこの場づくり」が本格的に始まるなど、今後の大野城市も目が離せません。

100日前カウントダウンも残りわずか、4月1日は50周年オープニングセレモニーです。「市制50周年」みんなで盛り上げましょう。

⑩